

新潟県

公民館だより

10

October 2022
No.821

TOPICS

令和4年度 中越地区公民館職員研修会開催

トピックスその①

中越地区公民館職員研修会が、8月24日(水)に柏崎公民館(柏崎市民プラザ)で開催されました。中越地区15市町村及び中越教育事務所の公民館担当職員等50名が参加し、午前10時から午後3時過ぎまでの日程で開催されました。



会場の柏崎公民館(柏崎市民プラザ)

開会

中越地区公民館連合会の久保田千昭会長(小千谷市公民館長)から「災害や今のような感染禍などマイナスの状況から生まれてくる社会教育の在り方を大切にしたい。そういった取組をされている水戸部氏の実践を学ばせてもらいたい。」という開会のあいさつがありました。



開会あいさつ
久保田 千昭 会長

研修会

*テーマ:「公民館がむすぶまちづくりの視点から」

*講師: NPO法人 a i s a 理事長
かしわざき市民活動センター・中越
沖地震メモリアル
「まちから」セン
ター長
水戸部 智 様

〈研修内容〉

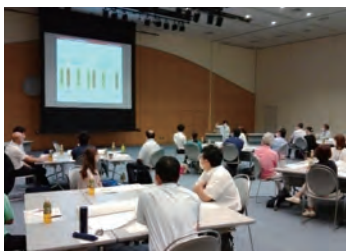
① 講師からの講演

長野県出身

の講師が大学卒業前に起きた中越沖地震を機に柏崎市に住み、まちづくりにかかわった経緯や現在のNPO法人の活動の紹介をされました。まちづくりなどの活動に無関心な人たちを、如何にして活動



講師/水戸部 智 様

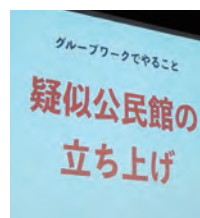


講師が柏崎に関わったいきさつ、現在の活動の様子など

の中心を担う人たちになってもらうかの話や具体的な活動内容が画面を使って紹介されました。

② グループワーク

「疑似公民館の立ち上げ」をテーマに、現在の公民館の「問題点・原因・課題」を出し合い、現状把握に努め、対策を考えました。また、予算面からの考慮や黒字化を考えるなど民間の思考の取り入れも新鮮なグループワークでした。



5人1組 10班に分かれて活動



講師は各班で個別指導も実施

閉会

開催地の藤巻久之之柏崎公民館長から「久しぶりの顔を合わせた研修で得るものがたくさんあった。つづいて、まなぶ・むすぶという理念を大切にしたい。」という閉会のあいさつがあり、研修会を終了しました。



閉会あいさつ
藤巻柏崎公民館長

※10月の中越地区、下越地区の研修会の様子は公民館だより12月号に、11月の新潟市、12月の上越地域の研修会の様子はその後に掲載予定です。



オリンピック記念青少年総合センター

6月8日(水)に公益社団法人全国公民館連合会の第11回定時総会が東京都の国立オリンピック記念青少年総合センターで開催され、久保田県公連会長と五井事務局長が参加しました。少し遅くなりましたが、文部科学省の社会教育振興審議官の講演内容を中心に報告します。

全国公民館連合会 第11回定時総会の報告

トピックスその②

1 中西 彰会長あいさつ

- ・コロナ禍で制限がある中で工夫して活動をしている。その工夫がアフターコロナ、ウィズコロナのときに役立つ。
- ・研究集会を全国7つのブロックで開催する。また、7年に1回東京で全国から集まる大会を行う。
- ・全公連のホームページを活用してほしい。



中西 彰 全国公民館連合会会長

2 来賓あいさつ及び講演

文部科学省 総合教育政策局
社会教育振興審議官

安彦 広斉氏

(1) 公民館の現状と求められる役割

公民館数の減少

H11年：18,257館、

全市町村の91.7%で設置

H30年：13,632館、

全市町村の81.6%で設置

(「コミセン」に移行されている)

H30年では市町村の直営館が

91%、指定管理が9%

公民館の減少により、主催事業の減少や利用者の固定化などの課題

公民館は人づくり、地域づくり

の要…つづつ、まなぶ、むすぶ

(2) 第11期中央教育審議会生涯学習分科会から

①生涯学習・社会教育をめぐる現状・課題

・DXの進展、新型コロナウイルス感染症への対応など社会の急激な変化

・ライフスタイルの変化

情報通信社会の急速な進展、デ



文科省 安彦 広斉 審議官

ジタル技術を活用した地方創生
・オンラインを活用した学習の重要性

②生涯学習・社会教育が果たする役割

・より良く生きようとする一人一人の意思を尊重しながら、共に学び、支えあう生涯学習・社会教育

・ウェルビーイングの実現

一人一人の可能性が引き出され、一人一人の多様な幸せであるとともに社会全体の幸せでもあるウェルビーイングの実現

・地域コミュニティの基盤としての役割

- ・地域づくり・に資する社会教育の振興策を講ずることが重要
- ・社会的包摂の実現を図る役割
- ICTの利用により必要な生涯学習・社会教育の機会を提供することが重要。誰もがデジタル化の恩恵を享受するとともにデジタル化を介した格差や分断が生じないような十分な配慮。
- ③今後の生涯学習・社会教育の振興方策
- ・公民館等の社会教育施設の機能強化、デジタル社会への対応
- 公民館等の社会教育施設のコミュニティ拠点機能の強化を図る観点から、リアルに集うことができる場所としての役割の重要性が増しており、オンライン講座等の提供の推進とともに、住民同士が対面でつながる機会を持つことの双方を重視
- 社会教育施設へのPC等の機器の導入、WiFi環境の整備等の基盤強化
- ・公民館への社会教育士の配置を促進（令和2年度からスタートR2、R3年度で2,456人が誕生、社会教育主事講習終了者は社会教育士と称することができる）
- ・地域と学校の連携・協働の推進

令和4年度 全国公民館連合会 永年勤続職員表彰者名簿（新潟県関係）

	氏 名	所 属
1	金子 優子 様	三条市 嵐南 公民館
2	西沢 信一 様	三条市本成寺公民館月岡分館
3	天尾 貴子 様	新潟市豊栄地区公民館
4	天野 さつき 様	新潟市石山地区公民館
5	竹内 範子 様	新潟市中央公民館
6	清水 裕子 様	新潟市坂井輪地区公民館
7	堀田 恭子 様	上越市北諏訪地区公民館
8	笠原 ミ工 様	上越市八千浦地区公民館
9	小川 八重子 様	上越市板倉地区公民館
10	山本 初子 様	佐渡市小木地区公民館

賞状と記念品は10月末に各市の中央公民館にお届けします。

※今回の講演の大きなポイントは、文部科学省が推進するGIGAスクール構想（1人1台端末と、通信ネットワーク整備により、個別最適化した学びの提供）を実現するために、各公民館で各部屋でのWiFi環境の整備が重要である。家庭にWiFi環境のない児童生

徒のためにも公民館に必要である。

3 議 事

令和3年度の事業報告書・決算書、任期満了に伴う理事の選出、令和4年度の全国公民館研究集会（全国7地区で開催）、令和4年度事業計画書・予算書はすべて承認された。

また、議事終了後の理事会で中西彰会長の再選、2人から4人に増員された副会長の選出が決まった。

公民館総合補償制度

この制度は公益社団法人全国公民館連合会の団体制度です。市町村の公民館および自治公民館、また公民館に準ずるものとして全公連が加入を認めたその他の施設等は名称を問わずご加入いただけます。

3つの補償で公民館活動をサポートします。

1. 行事傷害補償
全公連見舞金制度
+ 災害補償保険（公民館災害補償特約、熱中症危険補償特約）

2. 賠償責任補償
賠償責任保険（施設所有
管理者特約、昇降機特約）

3. 職員災害補償
全公連見舞金制度
+ 普通傷害保険（就業中のみの
危険補償特約）

補償範囲や対象者が広い制度です。

年1回の手続きで安心です。

掛金には割引制度もあります。

*このご案内は、本制度の概要を説明したものです。詳細については取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

■取扱代理店
（お問い合わせ・
資料請求先）

エコー総合補償サービス株式会社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-9
TEL：0120-636-717（通話料無料） FAX：0120-226-916（通話料無料）
（受付時間：9:15から17:00まで）

■引受保険会社

損害保険ジャパン株式会社 営業開発部第三課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL 03-3349-3820（受付時間：9:00から17:00まで）

公益社団法人 全国公民館連合会



（SJNK19-12507）2020年1月15日作成 [2001K-40]

3



「胎内市・奥山荘郷土研究会の活動を通じて」

奥山荘郷土研究会

会長 石川 久仁夫



私たちの会は昭和51年に公民館活動の一環として、有志により設立されました。

翌年、会誌「おくやまのしょう」創刊号を発行して以来、今年5月に第47号を発行することができました。この会の最大の事業が会誌を年1回発行することですが、常に創刊時の考えを確認しながら進めるところに、長く続く鍵があると思っています。

それはこの会誌が専門家の論文だけでなく、読む人も特別な知識を持った人でなく、一般の人達の会誌とすることで

ありました。従ってその内容は歴史・地理・動物・植物等いつさいにかかわりなく、また過去ののみにとらわれず、現在の郷土を深く見つめることも大切になります。胎内市を中心とすることは当然ですが、行政区域にとらわれず、自然と人間との織りなす生命体として郷土をとらえることでした。

しかしながらコロナ禍の長期化の影響もあって、現在の会の運営には大きな困難を抱えています。それは120名程の会員の高齢化等による会員の減少です。一方で新会員が増えず、会全体

が縮小していること。加えて最近の物価高騰や印刷費の上昇で財政的にも厳しく、会の運営が困難になってきています。

先輩が築き、永く続けてきたこの会を何としても継続していかなければと、役員一同努力しているところであります。

幸い当初から公民館の援助をいただき、事務局も担当してもらっています。これは会の運営に大きな力となっています。

今後とも会の発展を期して頑張っていきたいと思っています。



書道サークルのご案内

(三条市)

「時間になりました。始めましょう。」午後1時30分、先生のお声掛けで始まります。

退職後のゆとり時間の習い事、美文字を少しでも書ける様にとの思い、健康寿命を伸ばせて呆け防止にも役立つかな、など「書道サークル」に入会の動機や思いは多様です。

ですが一番は、書道を通し字を書く楽しさ、スキルアップ出来る楽しさを先生から添削しながら熱心に教えていただける事にあります。「順番に1人ずつですよ」のお声。感謝です。

現サークルの世代間は十年前後、先生を含め会員同士のコミュニケーションも楽しく、時

に感動ありの教室です。

時が進み午後3時30分、先生のお声で終了。月3回木曜日の教室はこうして終わります。

今は行書を中心に、行草や楷書・かなを先生のお手本を基に挑戦しています。入会浅い会員も十年超の会員も発表会や展示会出展を張り合っています。

皆さんもこのサークルに入会しませんか。この先長くご自身のお役に立つと確信します。ご参加是非お待ちいたします。

(馬場和一記)



インフォメーション ~その①~

各地区研修会などのお知らせ

上越地域三市公民館連絡協議会 社会教育関係者研修会

日時：12月上旬

会場：ユートピアくびき希望館

内容：講演会、事例発表など

第2回 下越地区公民館 職員研修会

日時：11月25日(金) 10:00~

会場：ラポルテ五泉

内容：研修、情報交換など

新潟市公民館 全職員研修会

日時：11月11日(金) 及び15日(火)の午前中

会場：横越地区公民館

内容：地域づくりに関する講義



開催直前の会場

第18回佐渡市美術展覧会

佐渡市公民館

実践記録シリーズ

佐渡市では、市民の皆さまが芸術に触れ、感性や心を育む環境をつくるため、実行委員の皆さまと協力しながら、毎年「佐渡市美術展覧会」（通称：市展）を開催しています。

市展では、市内の美術愛好家の方々から絵画、版画、彫塑・工芸、書道、写真の5つの分野に、それぞれ趣向を凝らした作品を出品いただいております。

令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、残念ながら中止となりましたが、令和3年度は感染症対策をしっかりと行うことで開催することが出来ました。

市展の魅力は、なんといっても現役で活躍している芸術家の先生から審査していただけたところにあります。

あまり芸術に触れることの無い方々は、先生の講評を見聞きしながら作品を鑑賞することで、作品の楽しみ方や注目すべきポイントを知り、より深く芸術を味わうことが出来ます。また、出品者は審査を通じて自身の作品の良い点・悪い点を理解し、さらなるスキルアップや創作意欲の向上を目指すことが出来ます。



審査の様子



さらに、絵画と書道の分野については一般の部や高校生以下の部のほか、ジュニアの部（小・中学生）も設け、審査していただき賞を授与しています。子どもならではの奇抜な発想で絵を描く子や、何度も練習したことが窺える素晴らしい字を書く子など、思い思いの方法で作品に気持ちをぶつけてくれており、審査員の先生も甲乙つけがたそうに悩みに悩んで審査してくださいました。



観覧の様子

市展での作品制作を通して子どもたちが美術に興味を持ち、「何かをつくること」「気持ちを表現すること」が好きなになってほしいと思います。

この公民



表彰式

館だよりが発刊される頃には、令和4年度の第19回佐渡市美術展覧会が開催されています。コロナに負けず市民に愛される展覧会にしたいけよう、今後も市展を盛り上げていきたいと思っています。

素顔拝見



糸魚川市青海地区公民館

主 事 渡辺 香織さん
副主事 中村 恵美さん

青海地区公民館は、人口約2,400人の高齢者の多い地区にあります。

青海生涯学習センター施設内に公民館が併設しており、平日は施設の管理人も兼ねており、渡辺主事と中村副主事2名で、施設利用者の対応と公民館業務を日々上手にこなしています。二人の共通点は、同学校区に通う2児の母であり、教育と子育てに熱心で、活発な女性だと思います。

月に1回支館を回り、ニュースポーツ等の出前講座を実施し、地区の人々とのコミュニケーションに努めています。

昨年の3月に、公民館を拠点とした将来の「地域づくり」を目的とし、公民館が事務局となり、6支館で会を立ち上げました。



写真左／中村副主事 写真右／渡辺主事

「地域づくり」は、「人づくり」。公民館事務局「カオ・エミ」ペアで率先して若い人材を育成して欲しいと考えています。若い世代の「地域づくり」に期待しています。

〔青海地区公民館長 渡辺 秀幸 記〕

インフォメーション ～その②～

中越地区公民館連絡協議会 第2回代議員会

日時：11月17日(木) 15:00～

会場：長岡地域振興局 ※オンライン併用開催

内容：R4事業・会計報告、R5役員選出、事業計画など

下越地区公民館連絡協議会 第2回代議員会

日時：11月18日(金) 14:00～

会場：新発田市生涯学習推進センター

内容：R4年度の事業・会計中間報告と今後の事業連絡など

未来に残そう美しい山村

山村地域は、食料の生産、水源のかん養、国土の保全、空気の浄化、心のやすらぎの提供など様々な役割を果たし、国民の生命と生活・財産を守っています。

全国山村振興連盟新潟県支部

支部長(糸魚川市長) 米 田 徹

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内

TEL 025(285)0041 FAX 025(285)1609



9月19日(月)敬老の日の午後7時のNHKニュースに私は違和感をもちました。その頃、大型の台風14号が九州各地に大きな被害をもたらし、島根県に上陸し日本海を進み、翌朝には新潟県に再上陸の見込みという時でした。NHKはエリザベス女王の国葬をトップで取り上げ、台風情報は国葬の生中継の間に入れるという構成でした。県内の公民館の中には避難所開設の所もあり、私はまず身近な危険の察知し、命を守る情報と行動が何よりも大切だと改めて考えました。(五井)